

7月1日から

市役所の組織がかわります

企画課 田(内線1111・1122)

市では、「市民の皆さんにとってわかりやすい簡素な組織」...

7月1日から、上記の観点を踏まえ、より市民の皆さんにわかりやすい「行政サービス」を提供するため、新たな組織体制・事務所管にします。

組織体制

市長部局は、7部1室34課(会計課を含む) 教育委員会事務局は1部5課、教育機関は3課、議会事務局は1局、その他行政委員会(選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局、公平委員会、固定資産評価審査委員会)は3課の

危機管理室、市民部、生活環境部等を新設!

❖危機管理室
市民の皆さんの安全な暮らしを支える組織として、新たに危機管理室を設置し、従来の防災課で担ってきた「防災」事務と、生活文化課で担ってきた「防犯」事務を一括して所管する新たな組織を立ち上げます。

❖市民部
住民票や課税・納税証明書の発行、国民健康保険の資格得喪等、市民の皆さんに提供する基本的な窓口サービスを担う部として、従来の税務部と市民生活部の一部を統合した市民部を設置します。あわせて、保谷庁舎に置く市民部市民課を「総合窓口」として機能する組織に拡充します。また、従来の保険年金課に、健康

推進課で担当していた「成人保健」事務を移管し、「健康年金課」とすることで、成人保健制度を中心に健康施策を総合的に行う組織として位置づけます。

❖生活環境部
地域社会との連携や、みどり環境に関連する施策を一体的に行うために、従来の環境防災部、市民生活部、都市整備部の一部の課を統合し生活環境部を設けます。

❖子育て支援部
子育て家庭への総合的な支援を行うため、従来の児童青少年部に、保健福祉部で担っていた母子自立支援関連や、母子保健関連の事務を統合し、子育て支援部とするとともに、平成20年度の(仮称)こどもの総合支援センターの開設を視野に入れた組織として、子ども家庭支援センタ

生活文化課、産業振興課等が保谷庁舎へ移転!

生活文化課、産業振興課、農業委員会事務局は、田無庁舎から保谷庁舎に移転します。これにより、こもれびホールや保谷庁舎にある生涯学習部門との連携を深め、保谷庁舎の「文化活動の拠点」の性格を高めます。

また、これまで保谷庁舎1階にあった税務部課税課、納税課、市民生活部保険年金課、児童青少年部子育て支援課は田無庁舎に移転しますが、主な窓口サービスについては、保谷庁舎に置く市民部市民課の総合窓口を引き継ぐことで、より総合的で市民の皆さんに利用しやすい窓口となります。

組織改正に伴う窓口体制の詳細は、次号以降でお知らせします。

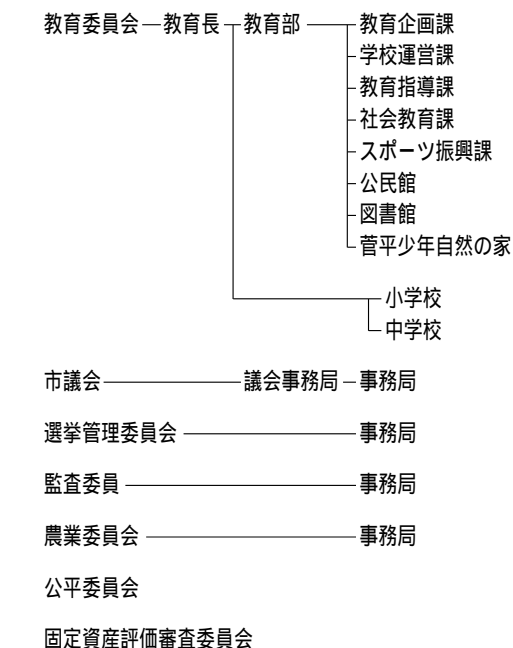
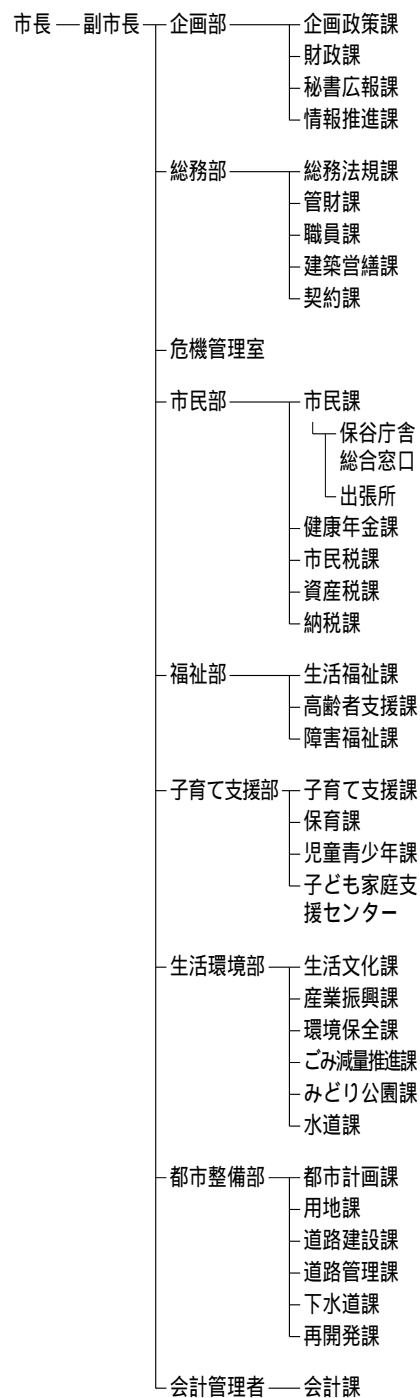


Table showing the floor-by-floor layout of the Tanomachi and Horigaya City Halls, listing the departments and offices located on each floor.

平成19年度全国広報コンクールで市ホームページが総務大臣賞を受賞!

広報広聴課 田(内線1142)

日ごろ、市民の皆さんに活用いただいている市のホームページ「西東京市Web」が、平成19年度全国広報コンクールで総務大臣賞を受賞しました。「ホームページ・市部」部門への応募128点の中から選ばれたものです。

- 1 トップページのジャンル分けがわかりやすい
2 ユーザビリティが高い
3 情報量が多いがナビゲーションがしっかりしている
4 各課リレーメッセージ等の積極的な情報提供の姿勢

といった点が評価されたとのこと。今後とも一層、利用しやすく、わかりやすいホームページになるよう努めていきますので、ぜひご利用ください。

- 市ホームページ http://www.city.nishitokyo.lg.jp/
携帯電話サイトもご利用ください。 http://www.city.nishitokyo.lg.jp/mobile/

